

株式会社チノー

チノービオトープフォレスト

—2019年度「全国みどりの工場大賞」経済産業大臣賞を受賞—



ビオトープ入口

サステナブルな社会を目指した取組みのシンボルとして、また地域社会とのコミュニケーションの拠点として、群馬県の藤岡事業所内にビオトープ*を設置しております。2011年の開設から11年を迎え、造成時から継続している植物相モニタリング調査では毎年150種程度の植物の生育が確認され、里山環境の再生が順調に進行中です。

(*ビオトープ: 地域の生態系や野生動植物を保全することを目的に、人工的に復元した場所)

ガイドツアーや探検クイズといった楽しみながら学べる「ネイチャーゲーム」や、外部から招いた専門家の方による本格的な昆虫解説等を通じて、近隣の小学校の児童たちに季節による自然環境の変化を学んでもらっています。2019年から継続しているこの取り組みは、小学校の年間行事として組み込まれ、児童たちの恒例行事として定着しています。

他にも地元大学の研究のフィールドとして活用しているほか、社内外の各種イベント開催を実施しています。

また、ビオトープ内の気温・地温・水温・湿度・日射量などの基礎データを測定する際には、自社の製品やソフトウェアを測定システム構築に活用しております。

